



2024年4月26日

各位

会社名 黒田精工株式会社
代表者名 取締役社長 黒田 浩史
(コード番号 7726 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 荻窪 康裕
(TEL 044-555-3800)

通期連結業績予想の修正及び特別損失計上に関するお知らせ

当社は2024年3月期決算において、2024年2月13日に公表した2024年3月期業績予想を下記のとおり修正しました。また海外子会社に関する特別損失を計上することになりましたので合わせてお知らせします。

記

1. 連結業績予想の修正

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

(単位:百万円)

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|--------|--------|--------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 18,500 | 450 | 550 | 350 | 61円48銭 |
| 今回修正予想(B) | 18,400 | 570 | 830 | 510 | 90円34銭 |
| 増減額(B-A) | △100 | 120 | 280 | 160 | |
| 増減率(%) | △0.5 | 26.7 | 50.9 | 45.7 | |
| (ご参考) 前期実績 (2023年3月期) | 22,746 | 1,284 | 1,533 | 906 | 159円54銭 |

2. 連結業績予想の修正理由

電動車駆動モーター用金型の好調な受注が継続し、売上高が堅調に推移したこと、更に利益率が改善したこと等により、上記のとおり各利益について当初の計画を上回る見込みとなりました。一方、当社の連結子会社である KURODA JENA TEC HOLDINGS LTD. (英国、以下「KJTH社」)の子会社である Jenaer Gewindetechnik GmbH (ドイツ)の業績が低迷し営業損失が継続してしまいました。このような背景を踏まえ下記3・(1)に記載のとおり、当社の連結子会社である KJTH社の株式取得時に発生したのれんの減損損失を計上することとなりました。

3. 特別損失及び法人税等調整額(益)の計上について

(1) 連結決算

当社の連結子会社である KJTH社の子会社である Jenaer Gewindetechnik GmbH (ドイツ)が、2020年以降コロナ禍での離職および高齢化による退職に伴う人員減少を新規採用で補うことができず、生産工数が確保できない状況が続きました。加えて、当初から予定されていた2023年4月の工場移転による生産設備の再立ち上げが思うように進まず、売上高の低迷を招き、営業損失が継続してしまいました。このため KJTH社買収時に計上したのれんの将来の回収可能性を再検証した結果、同社に係るのれんの減損損失721百万円を特別損失として計上いたします。また、当該事象の繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、法人税等調整額(益)726百万円を計上いたします。

(2) 個別決算

上記のれんの減損損失の計上に伴い、当社が保有する KJTH社の株式の実質価額が著しく低下したため、当該株式について関係会社株式評価損1,361百万円を特別損失として計上いたします。また、当該事象の繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、法人税等調整額(益)726百万円を計上いたします。なお、当該関係会社株式評価損は連結決算において消去されるため、連結財務諸表における影響はありません。

※上記の予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上